

情勢報告（令和7年6月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

地域の伝統をつなげるために ～大豊地区農漁村女性グループ研究会の伝承活動～



実習の様子

6月3日、大豊地区農漁村女性グループ研究会は、大豊町のゼンマイのPR活動に取り組んでいる大豊学園8年生9名にゼンマイ料理の講習を行いました。

普及所は大豊町役場と連携し、学校との打ち合わせや新たなゼンマイ料理のレシピ作成等の事前準備、当日の運営を支援しました。

生徒はグループ員3名に指導を受けながらゼンマイの油炒め等4品を作りました。実習後、グループ会長から生徒に向け、ゼンマイなど地域の伝統的な農産物を大事にして欲しいと話がありました。

普及所は、今後も関係機関と連携しながら大豊地区農漁村女性グループ研究会の伝承活動を支援していきます。

ドローンで遮熱資材を塗布！

～米ナスハウスでレディヒート塗布作業を実施～



ドローンで塗布中の様子

5月22日に米ナスハウスで、ドローンを利用した遮熱資材「レディヒート」の塗布が行われました。生産者・JA・普及所など関係者計13人が見学する中、オペレーターと操縦者の計3名で作業が行われました。

この塗布作業は普及所の実証試験の一環として実施したもので、普及所がレディヒートの準備や塗布作業の手配、作業時間の計測等を行いました。

作業は自動運転で行われ、16aのほ場に100分程度で塗布が完了し、手作業の場合と比べて省力的で均一な塗布ができました。

園主からは「塗布の直後から遮熱効果を実感している。」との感想をいただきました。

今後、普及所はレディヒート塗布による遮熱効果と増収効果を検討していきます。

出荷最盛期に向けて～シシトウ部会目慣らし会～



規格の説明を熱心に聞く
参加者たち

6月9日、れいほく園芸部シシトウ部会が目慣らし会を開催しました。会には新規栽培者3名を含む部会員22名が出席されました。

会の中で普及所は、梅雨時期のかん水方法や夏季の栽培管理、高温対策について指導を行いました。新規栽培者も理解できるように、基礎的な内容も含めて説明を行いました。

参加者からは「梅雨時期のかん水は難しい。今回の説明でポイントがよく分かった」等の声がありました。

今後も普及所は生産者や関係機関と連携して、シシトウのさらなる収量・品質の向上に取り組んでいきます。